

アスパイア™水和剤

園芸用殺菌剤

りんご落花後の病害防除は、広～い効き目で選ぶ。

- りんごの主要病害にきちんと対応。耐性菌対策にも有効です。

広範な病害に効き、作用点を複数持つ保護殺菌剤「ジマンダイセン™」と、
植物体内に浸透性があり、病原菌の菌糸伸長を阻害する「インダー™」の2つの力が合わさりました。

- 治療効果と予防効果で、散布タイミングにも余裕が持てます。

例えば、雨続きで散布タイミングが少し遅れた場合など、治療効果がバックアップします。

- 現地混用の手間がなく、簡単・安全に薬液調製できます。

1袋で、500ℓの散布液（希釈倍率500倍）が作れます。

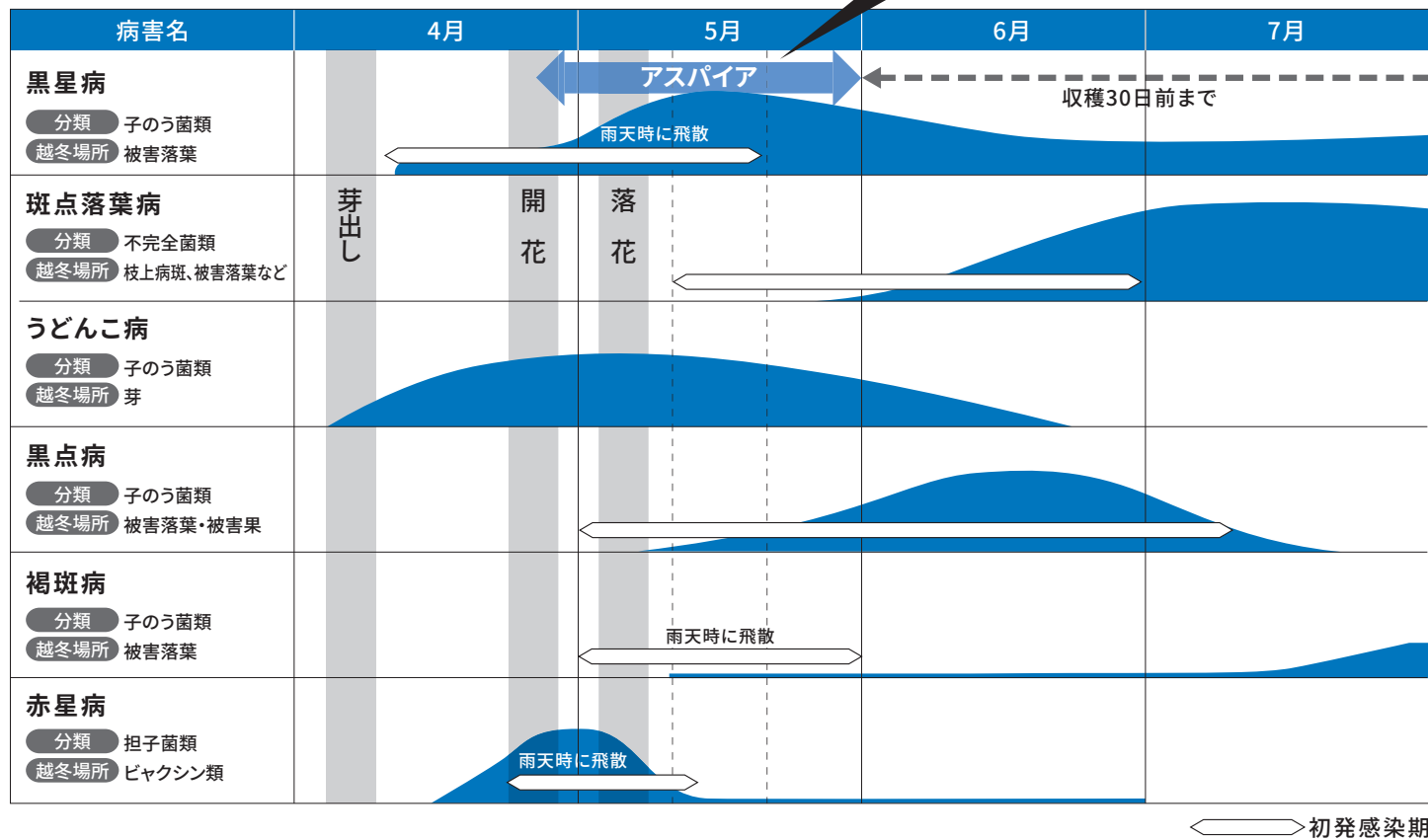


この混合剤には、
理由がある。

園芸用殺菌剤

病害の第一次感染期にあたる「落花後」の散布に最適です。

●りんごの適用病害と、アスパイア水和剤の散布適期



●適用病害虫と使用方法 使用方法: 散布

作物名	適用病害名	希釈倍率(倍)	散布量	使用時期	総使用回数		
					本剤	フェンブコナゾール	マンゼブ
りんご	黒星病 斑点落葉病 うどんこ病 黒点病 褐斑病 赤星病 モニリア病 すす点病 すす斑病	500倍	200~700ℓ/10a	収穫30日前まで	3回以内	3回以内	3回以内
なし	黒星病 褐色斑点病						5回以内
ぶどう	黒とう病	1,000倍		収穫45日前まで	2回以内		2回以内

⚠ 使用上の注意 (抜粋)

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液、チオジカルブ剤との混用はさけてください。
- ボルドー液との7日以内の近接散布は、葉害を生ずるおそれがあるのでさけてください。

⚠ 安全使用上の注意 (抜粋)

- 眼に刺激性があるので注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は、直ちに石鹸でよく洗い流してください。

- 散布の際は、農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼、うがいをするとともに、衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空袋は圃場等に放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

製造販売

ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

山王パークタワー

<https://www.corteva.jp/>



取扱

本資料は2019年9月現在の知見に基づき、作成されています。